



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月3日

上場会社名 株式会社 山口フィナンシャルグループ
 コード番号 8418 URL <http://www.ymfg.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 福田 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部主計室長 (氏名) 京原 健
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 特定取引勘定設置の有無 有
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 083-223-5511

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	42,249	17.3	14,635	63.3	9,375	69.9
27年3月期第1四半期	36,023	△17.2	8,960	△35.6	5,518	△36.2

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 13,467百万円 (7.4%) 27年3月期第1四半期 12,536百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第1四半期	38.50	31.77
27年3月期第1四半期	21.80	19.29

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	10,114,466	590,227	5.8
27年3月期	10,195,184	578,387	5.6

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 582,997百万円 27年3月期 571,380百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	7.00	—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	80,000	6.8	27,000	28.2	17,000	26.8	69.81
通期	156,000	△1.9	50,000	5.6	31,500	3.2	129.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	264,353,616 株	27年3月期	264,353,616 株
28年3月期1Q	20,792,996 株	27年3月期	20,857,061 株
28年3月期1Q	243,525,026 株	27年3月期1Q	253,110,572 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。
- ・四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に「平成28年3月期第1四半期決算短信説明資料」として添付しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 2
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8
4. 平成28年3月期 第1四半期決算短信 説明資料	P. 9 ~ 18

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は資金運用収益、役員取引等収益及び株式等売却益等の増加を主因に、前年同期比 62 億 26 百万円増加して 422 億 49 百万円となりました。一方、経常費用は国債等債券売却損などその他業務費用の増加を主因に、前年同期比 5 億 50 百万円増加して 276 億 13 百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比 56 億 75 百万円増加して 146 億 35 百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比 38 億 57 百万円増加して 93 億 75 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末比 807 億円減少して 10 兆 1,144 億円となり、純資産は利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加を主因に、前連結会計年度末比 119 億円増加して 5,902 億円となりました。

主要な勘定の残高につきましては、預金及び譲渡性預金は前連結会計年度末比 941 億円減少して 9 兆 1,149 億円、貸出金は前連結会計年度末比 230 億円増加して 6 兆 2,510 億円、有価証券は前連結会計年度末比 205 億円減少して 2 兆 3,034 億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社の当第2四半期連結累計期間の業績は、前第2四半期連結累計期間と比べ経常収益については 51 億円上回る 800 億円、経常利益については 60 億円上回る 270 億円、親会社株主に帰属する中間純利益については 36 億円上回る 170 億円を見込んでおります。

これら当第2四半期連結累計期間の業績予想は、平成 27 年 5 月 8 日に公表した業績予想と比べて、経常収益で 25 億円、経常利益で 25 億円、親会社株主に帰属する中間純利益で 20 億円それぞれ増加する見込みです。

なお、通期連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計基準等の改正に伴う会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第 21 号 平成 25 年 9 月 13 日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 22 号 平成 25 年 9 月 13 日。以下「連結会計基準」という。) 及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第 7 号 平成 25 年 9 月 13 日。以下「事業分離等会計基準」という。) 等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
現金預け金	965,274	988,049
コールローン及び買入手形	283,250	207,135
買入金銭債権	8,362	8,045
特定取引資産	6,244	5,947
金銭の信託	48,096	48,286
有価証券	2,323,984	2,303,403
貸出金	6,228,014	6,251,091
外国為替	14,281	23,734
リース債権及びリース投資資産	13,349	13,172
その他資産	185,282	138,766
有形固定資産	87,999	88,633
無形固定資産	16,886	14,504
退職給付に係る資産	33,476	34,405
繰延税金資産	2,880	4,221
支払承諾見返	52,292	59,964
貸倒引当金	△74,490	△74,895
資産の部合計	10,195,184	10,114,466
負債の部		
預金	8,441,551	8,377,115
譲渡性預金	767,528	737,863
コールマネー及び売渡手形	75,070	67,215
債券貸借取引受入担保金	24,028	19,373
特定取引負債	5,424	5,373
借入金	39,821	33,497
外国為替	309	459
社債	25,000	25,000
新株予約権付社債	72,102	73,470
その他負債	81,218	89,331
賞与引当金	3,015	1,526
退職給付に係る負債	3,467	3,412
役員退職慰労引当金	36	35
利息返還損失引当金	36	38
睡眠預金払戻損失引当金	1,357	1,133
ポイント引当金	70	72
特別法上の引当金	11	13
繰延税金負債	12,991	17,877
再評価に係る繰延税金負債	11,462	11,462
支払承諾	52,292	59,964
負債の部合計	9,616,796	9,524,239

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	59,686	59,686
利益剰余金	386,187	393,850
自己株式	△24,320	△24,280
株主資本合計	471,553	479,256
その他有価証券評価差額金	71,146	74,951
繰延ヘッジ損益	△315	△294
土地再評価差額金	23,993	23,993
退職給付に係る調整累計額	5,003	5,090
その他の包括利益累計額合計	99,827	103,741
新株予約権	511	558
非支配株主持分	6,495	6,671
純資産の部合計	578,387	590,227
負債及び純資産の部合計	10,195,184	10,114,466

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
経常収益	36,023	42,249
資金運用収益	25,306	26,133
(うち貸出金利息)	19,578	19,136
(うち有価証券利息配当金)	5,393	6,542
役務取引等収益	5,734	6,340
特定取引収益	592	651
その他業務収益	2,940	3,753
その他経常収益	1,449	5,370
経常費用	27,063	27,613
資金調達費用	2,090	2,019
(うち預金利息)	1,644	1,503
役務取引等費用	1,814	1,927
その他業務費用	1,058	2,870
営業経費	21,865	20,034
その他経常費用	233	761
経常利益	8,960	14,635
特別利益	-	14
固定資産処分益	-	14
特別損失	10	3
固定資産処分損	9	1
金融商品取引責任準備金繰入額	0	2
税金等調整前四半期純利益	8,950	14,647
法人税、住民税及び事業税	1,946	3,300
法人税等調整額	1,337	1,803
法人税等合計	3,284	5,103
四半期純利益	5,665	9,543
非支配株主に帰属する四半期純利益	147	168
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,518	9,375

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	5,665	9,543
その他の包括利益	6,870	3,924
その他有価証券評価差額金	6,604	3,815
繰延ヘッジ損益	△1	21
退職給付に係る調整額	264	87
持分法適用会社に対する持分相当額	3	-
四半期包括利益	12,536	13,467
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,389	13,289
非支配株主に係る四半期包括利益	147	177

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成28年3月期 第1四半期決算短信 説明資料

【 目 次 】

1. 損益の状況			
(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】	(連)	----	10頁
(2) 3行合算【単体】	(単)	----	11頁
(3) 単体			
①山口銀行	(単)	----	12頁
②もみじ銀行	(単)	----	13頁
③北九州銀行	(単)	----	14頁
2. 金融再生法ベースの категорияによる開示【単体】	(単)	----	15頁
3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】	(単)	----	16頁
4. 預金・貸出金等の状況			
(1) 預金の残高【単体】	(単)	----	17頁
(2) 個人預り資産の残高【単体】	(単)	----	17頁
(3) 貸出金の残高【単体】	(単)	----	18頁
5. 自己資本比率	(連・単)	----	18頁

※本資料は単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 損益の状況

(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】

- 山口フィナンシャルグループの連結決算につきましては、経常収益は資金運用収益、役員取引等収益及び株式等売却益等の増加を主因に、前年同期比62億26百万円増加して422億49百万円となりました。
- 経常利益は、資金利益、役員取引等利益及び株式等関係損益等の増加により前年同期比56億75百万円増加して146億35百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比38億57百万円増加して93億75百万円となりました。

	(単位：百万円)		(単位：百万円)	
	平成28年3月期 第1四半期 (3カ月)	前年同期比	平成27年3月期 第1四半期 (3カ月)	平成27年3月期 (参考) (年間)
連結経常収益	42,249	6,226	36,023	159,046
連結粗利益	30,069	450	29,619	123,311
資金利益	24,122	896	23,226	96,591
役員取引等利益	4,412	493	3,919	16,883
特定取引利益	651	59	592	2,573
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	882 (844)	△ 999 (△1,752)	1,881 (2,596)	7,262 (8,432)
経費(除く臨時処理分)(△)	19,843	△ 1,543	21,386	83,429
連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,225	1,993	8,232	39,881
連結コア業務純益	9,381	3,745	5,636	31,449
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	△ 453	△ 453	-	-
連結業務純益	10,679	2,447	8,232	39,881
臨時損益	3,964	3,227	737	7,488
うち株式等関係損益	4,314	3,977	337	4,503
うち不良債権処理額(△) ②	955	884	71	293
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	△ 440	440	3,943
うち償却債権取立益 ④	0	△ 1	1	321
経常利益	14,635	5,675	8,960	47,332
特別損益	11	21	△ 10	1,983
税金等調整前四半期(当期)純利益	14,647	5,697	8,950	49,315
法人税等合計(△)	5,103	1,819	3,284	18,236
四半期(当期)純利益	9,543	3,878	5,665	31,079
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益(△)	168	21	147	555
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	9,375	3,857	5,518	30,523
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	500	870	△ 370	△ 3,971

- (注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役員取引等収益-役員取引等費用+信託報酬)
 +(特定取引収益-特定取引費用)+(その他業務収益-その他業務費用)
 3. 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)=連結粗利益-経費(除く臨時処理分)
 4. 連結コア業務純益=連結業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益
 5. 連結業務純益=連結粗利益-経費(除く臨時処理分)-一般貸倒引当金繰入額
 6. 法人税等合計=法人税、住民税及び事業税+法人税等調整額

(ご参考)

連結子会社数	13	1	12	13
持分法適用会社数	3	△ 1	4	3

(2) 3行合算【単体】

(単位:百万円)

(単位:百万円)

	平成28年3月期		平成27年3月期	平成27年3月期 (参考) (年間)
	第1四半期 (3カ月)	前年同期比	第1四半期 (3カ月)	
経常収益	39,525	5,416	34,109	146,540
業務粗利益	29,291	1,175	28,116	116,887
資金利益	25,413	1,953	23,460	97,456
役務取引等利益	3,185	419	2,766	12,539
特定取引利益	6	△ 33	39	54
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	686 (862)	△ 1,164 (△1,734)	1,850 (2,596)	6,837 (8,147)
経費(除く臨時処理分)(△)	17,578	△ 1,638	19,216	75,040
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	11,712	2,812	8,900	41,847
コア業務純益	10,850	4,546	6,304	33,699
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	△ 459	18	△ 477	△ 4,872
業務純益	12,172	2,794	9,378	46,719
臨時損益	4,058	3,688	370	3,107
うち株式等関係損益	4,314	3,980	334	4,501
うち不良債権処理額(△) ②	947	873	74	1,089
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-	-	-
うち償却債権取立益 ④	0	△ 1	1	319
経常利益	16,222	6,484	9,738	49,787
特別損益	13	22	△ 9	△ 209
税引前四半期(当期)純利益	16,235	6,507	9,728	49,578
法人税等合計(△)	4,823	1,746	3,077	17,432
四半期(当期)純利益	11,411	4,760	6,651	32,145
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	487	891	△ 404	△ 4,102

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

4. 一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、3行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。

5. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

(3) 単体

①山口銀行

- ・ 経常収益は、資金運用収益及び株式等売却益等の増加により、前年同期比32億62百万円増加して228億3百万円となりました。
- ・ 経常利益は、資金利益の増加や株式等関係損益の増加等により、前年同期比36億34百万円増加して101億21百万円となり、四半期純利益は、前年同期比24億78百万円増加して68億48百万円となりました。

	(単位:百万円)		(単位:百万円)	
	平成28年3月期 第1四半期 (3カ月)	前年同期比	平成27年3月期 第1四半期 (3カ月)	平成27年3月期 (参考) (年間)
経常収益	22,803	3,262	19,541	85,062
業務粗利益	16,606	875	15,731	65,863
資金利益	13,751	868	12,883	53,540
役務取引等利益	1,966	328	1,638	7,788
特定取引利益	6	△ 33	39	54
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	881 (1,065)	△ 288 (△647)	1,169 (1,712)	4,480 (6,395)
経費(除く 臨時処理分) (△)	8,683	△ 946	9,629	36,970
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,922	1,820	6,102	28,893
コア業務純益	6,857	2,468	4,389	22,498
一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	△ 197	△ 197	-	-
業務純益	8,120	2,018	6,102	28,893
臨時損益	2,010	1,616	394	2,486
うち株式等関係損益	2,587	2,373	214	3,051
うち不良債権処理額 (△) ②	1,043	1,028	15	63
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	△ 122	122	686
うち償却債権取立益 ④	0	0	0	6
経常利益	10,121	3,634	6,487	31,341
特別損益	1	4	△ 3	△ 13
税引前四半期(当期)純利益	10,122	3,638	6,484	31,327
法人税等合計 (△)	3,274	1,161	2,113	11,320
四半期(当期)純利益	6,848	2,478	4,370	20,006
与信関係費用(①+②-③-④) (△)	845	952	△ 107	△ 629

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)
3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益
4. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

②もみじ銀行

- ・ 経常収益は、資金運用収益及び株式等売却益の増加により、前年同期比17億76百万円増加して135億92百万円となりました。
- ・ 経常利益は、資金利益の増加や株式等関係損益の増加を主因として、前年同期比25億96百万円増加して53億54百万円となり、四半期純利益は、前年同期比20億94百万円増加して40億65百万円となりました。

	(単位:百万円)		平成27年3月期 第1四半期 (3カ月)	平成27年3月期 (参考) (年間)
	平成28年3月期 第1四半期 (3カ月)	前年同期比		
経常収益	13,592	1,776	11,816	51,638
業務粗利益	9,886	220	9,666	40,014
資金利益	9,098	1,023	8,075	34,032
役務取引等利益	1,031	95	936	3,882
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	△ 243 (△203)	△ 897 (△1,086)	654 (883)	2,100 (1,752)
経費(除く臨時処理分)(△)	6,538	△ 738	7,276	28,958
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,347	957	2,390	11,056
コア業務純益	3,550	2,044	1,506	9,304
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-	-	-
業務純益	3,347	957	2,390	11,056
臨時損益	2,007	1,639	368	4,394
うち株式等関係損益	1,726	1,606	120	1,475
うち不良債権処理額(△) ②	38	△ 14	52	189
うち貸倒引当金戻入益 ③	252	△ 118	370	2,433
うち償却債権取立益 ④	-	△ 0	0	311
経常利益	5,354	2,596	2,758	15,450
特別損益	12	18	△ 6	△ 67
税引前四半期(当期)純利益	5,367	2,615	2,752	15,383
法人税等合計(△)	1,301	521	780	4,751
四半期(当期)純利益	4,065	2,094	1,971	10,631
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	△ 214	103	△ 317	△ 2,556

- (注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)
3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益
4. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

③北九州銀行

- ・ 経常収益は、資金運用収益や貸倒引当金戻入益の計上を主因として、前年同期比2億97百万円増加して35億41百万円となりました。
- ・ 経常利益は、資金利益の増加や与信関係費用の減少等により、前年同期比2億53百万円増加して7億45百万円となり、四半期純利益は、前年同期比1億89百万円増加して4億98百万円となりました。

	平成28年3月期		平成27年3月期		平成27年3月期 (参考) (年間)
	第1四半期 (3カ月)	前年同期比	第1四半期 (3カ月)		
経常収益	3,541	297	3,244		13,916
業務粗利益	2,798	80	2,718		11,009
資金利益	2,563	63	2,500		9,883
役務取引等利益	187	△ 3	190		869
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	48 -	22 -	26 -		256 -
経費(除く臨時処理分)(△)	2,356	47	2,309		9,111
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	442	34	408		1,897
コア業務純益	442	34	408		1,897
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	△ 7	7		-
業務純益	442	41	401		1,897
臨時損益	303	212	91		1,098
うち株式等関係損益	-	-	-		△ 25
うち不良債権処理額(△) ②	15	1	14		40
うち貸倒引当金戻入益 ③	159	159	-		956
うち償却債権取立益 ④	-	△ 0	0		0
経常利益	745	253	492		2,995
特別損益	△ 0	0	△ 0		△ 128
税引前四半期(当期)純利益	745	253	492		2,867
法人税等合計(△)	247	64	183		1,360
四半期(当期)純利益	498	189	309		1,506
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	△ 144	△ 165	21		△ 916

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

4. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

2. 金融再生法ベースのカテゴリによる開示【単体】

- 山口銀行の不良債権額は前年同期末比78億円減少し、不良債権比率は前年同期末比0.31%低下しました。
- もみじ銀行の不良債権額は前年同期末比130億円減少し、不良債権比率は前年同期末比0.78%低下しました。
- 北九州銀行の不良債権額は前年同期末比9億円減少し、不良債権比率は前年同期末比0.27%低下しました。

		(単位:億円、%)		【参考】(単位:億円、%)
		平成27年6月末	平成26年6月末	平成27年3月末
3行合算	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	482	542	469
	危険債権	534	623	550
	要管理債権	150	219	159
	合計	1,167	1,385	1,180
	総与信に占める開示額の割合	1.81	2.26	1.84
山口銀行	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	182	162	165
	危険債権	311	371	323
	要管理債権	99	138	103
	合計	593	671	592
	総与信に占める開示額の割合	1.69	2.00	1.70
もみじ銀行	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	195	267	201
	危険債権	153	183	154
	要管理債権	33	61	34
	合計	382	512	390
	総与信に占める開示額の割合	1.87	2.65	1.92
北九州銀行	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	104	112	102
	危険債権	70	69	72
	要管理債権	17	19	21
	合計	191	200	196
	総与信に占める開示額の割合	2.14	2.41	2.23

(注)1. 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリ(以下、「開示区分」という。)により分類しております。

平成26年6月末・平成27年6月末の各開示区分の金額は、3月末から6月末までに倒産・不渡り・延滞等の客観的事実並びに信用格付の変動等を反映させた6月末時点における各残高を記載しております。

2. 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 … 破綻先、実質破綻先の債権

危険債権 … 破綻懸念先の債権

要管理債権 … 要注意先のうち、元本もしくは利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権

3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

- 3行合算の「その他有価証券」の評価差額は、株式の評価差額が増加したことを主因に前年同期末比441億円増加し、1,095億円の評価益となりました。

		(単位:億円)				【参考】 (単位:億円)	
		平成27年6月末		平成26年6月末		平成27年3月末	
		時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
3行合算	その他有価証券	22,890	1,095	24,288	654	23,104	1,040
	株式	1,511	891	1,188	547	1,388	766
	債券	18,626	139	20,121	143	18,774	166
	その他	2,752	64	2,978	△ 36	2,941	108
山口銀行	その他有価証券	15,541	839	16,861	539	15,793	806
	株式	1,145	703	894	451	1,060	615
	債券	12,864	102	14,276	116	13,158	127
	その他	1,531	33	1,689	△ 28	1,574	63
もみじ銀行	その他有価証券	7,062	118	7,203	40	7,048	120
	株式	145	54	135	23	132	41
	債券	5,695	33	5,778	25	5,548	34
	その他	1,221	30	1,288	△ 8	1,367	44
北九州銀行	その他有価証券	287	136	224	74	263	113
	株式	220	133	159	72	196	109
	債券	66	3	65	2	66	3
	その他	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 「評価差額」は、帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る「含み損益」は以下のとおりであります。

		(単位:億円)				【参考】 (単位:億円)	
		平成27年6月末		平成26年6月末		平成27年3月末	
		帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
3行合算	満期保有目的の債券	47	0	34	0	44	0
山口銀行	満期保有目的の債券	10	0	10	0	10	0
もみじ銀行	満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-
北九州銀行	満期保有目的の債券	36	0	23	0	33	0

4. 預金・貸出金等の状況

(1) 預金の残高【単体】

- ・3行合算の預金残高は、個人預金と法人預金がともに増加し、前年同期末比5,751億円増加して9兆2,066億円となりました。
- ・山口銀行は、前年同期末比4,089億円増加して5兆4,597億円となりました。
- ・もみじ銀行は、前年同期末比1,111億円増加して2兆8,704億円となりました。
- ・北九州銀行は、前年同期末比552億円増加して8,764億円となりました。

	(単位:億円)		【参考】 (単位:億円)
	平成27年6月末	平成26年6月末	平成27年3月末
3行合算	92,066	86,315	92,951
山口銀行	54,597	50,508	54,547
もみじ銀行	28,704	27,593	29,455
北九州銀行	8,764	8,212	8,948

(注) 預金には譲渡性預金を含めております。

(2) 個人預り資産の残高【単体】

- ・3行合算の個人預り資産残高は、前年同期末比7億円増加して、7,089億円となりました。

		(単位:億円)		【参考】 (単位:億円)
		平成27年6月末	平成26年6月末	平成27年3月末
3行合算	公共債	421	897	540
	保険	6,195	5,349	6,017
	投資信託	472	835	572
	合計	7,089	7,082	7,130
山口銀行	公共債	255	608	341
	保険	2,682	2,312	2,610
	投資信託	261	474	279
	合計	3,199	3,395	3,231
もみじ銀行	公共債	124	220	151
	保険	3,266	2,842	3,172
	投資信託	180	307	259
	合計	3,571	3,370	3,583
北九州銀行	公共債	41	68	46
	保険	246	193	234
	投資信託	30	53	33
	合計	318	316	314

(注) 投資信託は時価ベース、公共債は額面ベース、保険(平準払保険を含まない年金保険・終身保険等)は販売額の累計ベースです。

		(単位:億円)		【参考】 (単位:億円)
		平成27年6月末	平成26年6月末	平成27年3月末
ワイエム証券	債券	595		658
	株式	613		565
	投資信託	1,369		1,369
	その他	242		249
	合計	2,820		2,843

(注) ワイエム証券は時価ベースで、その他にはMRF等を含んでおります。

(3) 貸出金の残高【単体】

- 3行合算の貸出金残高は、前年同期末比3,233億円増加して6兆3,513億円となりました。
- 山口銀行は、法人向け貸出を中心に前年同期末比1,525億円増加して3兆4,479億円となりました。
- もみじ銀行は、地公体向け及び法人向け貸出を中心に前年同期末比1,119億円増加して2兆213億円となりました。
- 北九州銀行は、法人向け貸出を中心に前年同期末比590億円増加して8,820億円となりました。

		(単位:億円)		【参考】 (単位:億円)
		平成27年6月末	平成26年6月末	平成27年3月末
3行合算	貸出金	63,513	60,280	63,259
	うち個人ローン	11,445	10,860	11,364
	うち住宅ローン	9,978	9,332	9,879
	うちその他ローン	1,467	1,527	1,485
	中小企業等貸出金 (A)	36,161	34,770	36,520
	貸出金残高(国内) (B)	63,169	59,998	62,904
	中小企業等貸出金比率 (A) / (B)	57.24%	57.95%	58.05%
山口銀行	貸出金	34,479	32,954	34,504
	うち個人ローン	5,411	5,212	5,387
	うち住宅ローン	4,759	4,511	4,723
	うちその他ローン	651	700	664
	中小企業等貸出金 (C)	16,763	16,212	17,138
	貸出金残高(国内) (D)	34,135	32,672	34,148
	中小企業等貸出金比率 (C) / (D)	49.11%	49.62%	50.18%
もみじ銀行	貸出金	20,213	19,094	20,063
	うち個人ローン	4,497	4,271	4,460
	うち住宅ローン	3,992	3,729	3,948
	うちその他ローン	504	541	512
	中小企業等貸出金 (E)	12,826	12,383	12,839
	貸出金残高(国内) (F)	20,213	19,094	20,063
	中小企業等貸出金比率 (E) / (F)	63.45%	64.85%	63.99%
北九州銀行	貸出金	8,820	8,230	8,691
	うち個人ローン	1,536	1,376	1,516
	うち住宅ローン	1,225	1,090	1,207
	うちその他ローン	311	285	308
	中小企業等貸出金 (G)	6,571	6,174	6,542
	貸出金残高(国内) (H)	8,820	8,230	8,691
	中小企業等貸出金比率 (G) / (H)	74.49%	75.01%	75.27%

(注) 「中小企業等貸出金」及び「貸出金残高(国内)」には、海外店分及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

5. 自己資本比率

平成27年6月末時点の自己資本比率(当社及び山口銀行:国際統一基準、もみじ銀行及び北九州銀行:国内基準)につきましては、現在算定中であり、確定次第開示いたします。